



佐々木ちま「Heaven's Door 7」



北海道・北東北の福祉とアート

届けたい 私たちが出会った表現

阿部佳則、葛西優、加藤知也、佐々木ちま、佐々木良雄、成田堯生、成田健太郎、仁井田晶子、長谷川和子、福士大地、太布正孝、堀内育子、マクラメブルー、flatman、hatakipei、sato、yukari、ほか

北海道・北東北にある3つの「支援センター」が活動を通して出会った作品を紹介します。アールブリュット推進センター Gentlyからは、オンライン作品展「ダレカガナニカヲツクツテル」より新たに出会った作品を中心に。青森アール・ブリュットサポートセンターからは、公募展「ありのままの表現展」からピックアップした作品を。岩手県障がい者芸術活動支援センターかだあるとからは、「岩手県障がい者文化芸術祭」より最優秀賞に輝いた作品を。そして地元秋田県からは昨年度「秋田県障害者芸術福祉展」知事賞受賞作品を。ぜひ会場でたくさんの表現との出会いをお楽しみください。

会期 2022年 **9月22日**(木)～**28日**(水) 10:00～18:00
休館日: 9月27日(火)

会場 **秋田市文化創造館 3階 スタジオA3**
〒010-0875 秋田県秋田市千秋明徳町3-16

入場無料

主催 社会福祉法人ゆうゆう、社会福祉法人あーど、
社会福祉法人岩手県社会福祉事業団

協力 北海道アールブリュットネットワーク協議会

後援 北海道、青森県、秋田県、岩手県

助成 厚生労働省令和4年度障害者芸術文化活動普及支援事業

アールブリュット推進センター

Gently



青森アール・ブリュット
サポートセンター (AASC)



岩手県障がい者
芸術活動支援センター

かだあると



北海道・北東北の福祉とアート

届けたい 私たちが出会った表現

●支援センターとは

福祉では「支援センター」と呼ばれる障害のある人が創作や鑑賞などの芸術文化活動を行うための支援の仕組みがあり、現在、40都府県で支援センターが設置されています。支援センターは、障害のある人の作品発表の場を提供するだけでなく、相談支援や人材育成による活動環境の向上、情報発信などに取り組み、文化芸術活動を通して自立と社会参加を促すことをねらいとしています。

●関連企画

福祉とアートをめぐる座談会

支援センターが日頃取り組んでいる相談窓口でのエピソードや、研修会から生まれた表現、各センターが取り組む公募展の特徴など、福祉とアートをめぐる話題を取り上げます。

日時：9月25日(日) 13時～14時30分

会場：秋田市文化創造館 1階コミュニティスペース

登壇者：大塚千枝(日本財団DIVERSITY IN THE ARTS パフォーミングアーツ事業部長、前厚労省障害者文化芸術計画推進官) / 錠前一真(青森アール・ブリュットサポートセンター) / 金野有実(若手県障がい者芸術活動支援センターかだあと)

進行：大友恵理(アールブリュット推進センター Gently)

※参加無料、事前申込不要

●本展は、2023年1月下旬に青森県への巡回を予定しています。

●新型コロナウイルス感染症拡大状況により、予定が変更や中止になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

●お問い合わせ

アールブリュット推進センター Gently(ジェントリー)

〒061-0231

北海道石狩郡当別町六軒町70-18 社会福祉法人ゆうゆうん

TEL 0133-22-2896 FAX 0133-23-0811

Email gently@yu-yu.or.jp

<http://gently-artbrut.com>



堀内育子「美輪明宏著「花言葉」より」(部分)

●アクセス

秋田市文化創造館

〒010-0875 秋田県秋田市千秋明徳町3-16

JR「秋田駅」西口から徒歩約10分

秋田中央交通「千秋公園入口」下車徒歩約5分

駐車場はありませんので近隣駐車場をご利用ください。

